

令和7(2025)年度

岡山県立大学大学院

情報系工学研究科

(博士前期課程)

学生募集要項

(学内推薦入試)



岡山県立大学大学院情報系工学研究科博士前期課程にはシステム工学専攻があり、教育研究分野に応じて電子情報通信工学領域、機械情報システム工学領域、人間情報システム工学領域の3つの領域から構成されています。本専攻では、情報系工学分野における高度な専門知識と幅広い基礎知識を持つ技術者の育成を目標とする教育・研究が進められています。

なお、平成13年度から本研究科には連携大学院方式が導入されており、研究領域の多様化及び新たな学問領域の促進を目指した領域横断型の連携共通講座を設置しています。連携共通講座における研究を希望する場合であっても、出願時及び入学時には、各領域のいずれかに所属しておく必要があります。

出願に際しては、専攻及び領域の内容を熟読の上、所定の期日までに出願書類等を提出してください。

入学者選抜日程等の概要

事 項	日 程 ・ 該 当 者 ・ 試 験 会 場 等
障害等のある入学志願者の事前相談	令和6年 5月27日（月）まで
出願期間	令和6年 6月10日（月）～令和6年6月14日（金）
試験日：会場	令和6年 7月 5日（金）：岡山県立大学
合格者発表	令和6年 7月18日（木）
入学手続	令和6年 7月24日（水）～令和6年 7月26日（金）

目次

I	情報系工学研究科の入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）	1
II	情報系工学研究科（博士前期課程）学生募集要項（学内推薦入試）	2
1	募集人員	2
2	出願資格	2
3	出願手続	2
4	試験日等	4
5	合格者発表	6
6	入学手続	6
7	初年度納付金	7
8	学位記に付記される名称	8
9	社会人の履修について	8
10	安全保障輸出管理について	8
11	奨学金及び授業料の減免等について	9
12	個人情報について	9
III	岡山県立大学大学院情報系工学研究科（博士前期課程）の案内	10

〈重要なお知らせ〉

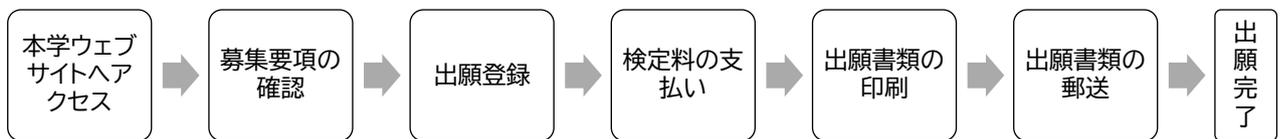
感染症等の影響により、入試日程や実施方法が変更される可能性があります。出願の際にはウェブサイトで最新の情報をご確認ください。

〈出願方法（インターネット出願）〉

岡山県立大学では、志願者の利便性向上及び入試業務の効率化を図るため、パソコン・タブレット・スマートフォン等を利用したインターネット出願を導入しています。

インターネット出願を利用することにより、出願期間中は24時間いつでも出願登録ができます。

なお、成績証明書等、出願期間中に郵送が必要な書類があるので、ご注意ください。



I 情報系工学研究科の入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

情報系工学研究科が学位授与の方針に掲げる人材を育成するために、国内の学生のみでなく、社会人あるいは海外からの学生を選抜できるように博士前期課程及び博士後期課程のアドミッション・ポリシーに示す入試を実施しています。

システム工学専攻（博士前期課程）の入学者受入れの方針

システム工学専攻（博士前期課程）は、デジタル革新による未来創造社会の発展を支えるため、電子情報通信工学、機械情報システム工学、人間情報システム工学等の分野で、地域産業の振興をリードできる高度な専門技術者の育成を目指しています。

したがって、電子情報通信工学、機械情報システム工学、人間情報システム工学等の分野で求められる基礎知識・論理的思考力・表現力、主体的に研究に取り組む態度と意欲、専門分野に関する英語を含むコミュニケーション力を身に付けた人を求めます。

システム工学専攻（博士前期課程）では、上記のような学生を多面的な評価尺度で選抜するために、一般入試（夏季募集、秋季募集）及び学内推薦入試を実施します。

一般入試（夏季募集）では、学力検査（数学）により電子情報通信工学、機械情報システム工学、人間情報システム工学等の分野で求められる基礎知識・論理的思考力・表現力を評価し、TOEIC テストのスコアによりグローバル人材としての適性を評価し、面接及び書類審査によりコミュニケーション力及び主体的に研究に取り組む態度を評価します。

一般入試（秋季募集）では、面接（英語、数学及び専門分野に関する口頭試問を含む。）及び書類審査により専門分野で求められる基礎知識・論理的思考力・表現力、コミュニケーション力、主体的・協動的に研究に取り組む態度を評価します。

学内推薦入試では、面接及び書類審査（学部教育における成績及び TOEIC テストのスコアを含む。）により専門分野で求められる基礎知識・論理的思考力・表現力、コミュニケーション力、主体的・協動的に研究に取り組む態度を評価します。

II 情報系工学研究科（博士前期課程）学生募集要項（学内推薦入試）

1 募集人員

（人）

専攻	入学定員	募集人員		
		一般入試（注1）		学内推薦入試
		夏季募集	秋季募集	
システム工学専攻	52	29	8	15

（注）1 一般入試の募集人員には、社会人及び外国人留学生を含みます。

2 学内推薦入試の合格者が募集人員に満たなかった場合は、一般入試で調整を行います。

2 出願資格

次の全てに該当する者とします。

- （ア）本学情報工学部を令和7年3月31日までに卒業見込みの者
- （イ）学業成績及び人物ともに優れ、将来、専攻の分野において活躍が期待できる者で、合格した際には入学を確約できる者
- （ウ）令和5年度末までに履修した授業科目の累積GPAが3.0以上の者
- （エ）令和3年4月1日以降に実施された TOEIC Listening & Reading テストのスコアが560点以上の者

3 出願手続

(1) 出願方法

出願は、インターネット出願（インターネットによる出願登録、検定料支払い及び出願書類の郵送）のみとします。本学ウェブサイトに記載している「インターネット出願ガイド」をよく読んで出願手続きを行ってください。

インターネットによる出願登録及び検定料の支払いが完了したら、(4)の出願書類等を一括して角形2号(縦 332mm×横 240mm)の封筒に入れ、**簡易書留速達扱いの郵送**により提出してください。ただし、出願期間最終日に限り直接持参を認めます。なお、受付開始時刻は9時とし、受付終了時刻は17時とします。また、直接持参の場合は、持参する前日までに、本学教学課入試班までご連絡ください。

(2) 出願期間

令和6年6月10日（月）から令和6年6月14日（金）まで

（注） 6月15日（土）以降に到着したものは、6月13日（木）までの発信局消印のある「簡易書留速達郵便」に限り有効とします。

<注意事項>

- 1 上記の「発信局消印」とは日本国内の郵便局消印を指しますので、外国から郵送する場合は、出願期間中に本学に到着するよう所要日数を十分に考慮して発送してください。
- 2 出願書類の到着確認の問い合わせについては、本学では回答できません。配達状況は日本郵政のウェブサイト等の郵便追跡サービスの利用又は郵便局へのお問い合わせによりご確認ください。

(3) 出願先

〒719-1197 岡山県総社市窪木111番地 岡山県立大学事務局教学課入試班

(4) 出願書類等

出願に必要な書類等	作成方法
①志願票（原票）	インターネットでの出願登録及び検定料の支払いが完了したら、別冊「インターネット出願ガイド」を参照のうえ案内にしたがってご自身でダウンロード・印刷し、提出してください。 「志願領域」については、10～12ページの「研究指導教員と主な研究課題」を参照の上、志願する領域名を記入してください。
②成績証明書（厳封したもの）	在学中に単位修得した全ての授業科目の成績及び卒業見込みの時期が記載されたものを提出してください。 卒業見込証明書の交付開始日 （はっとりんの掲示版等でお知らせ予定）以降に発行されたものとしします。
③履修状況確認表の写し	令和6年4月の在学生成績通知日以降に作成された「履修状況確認表」の写し（累積GPAが記載されたもの）を提出してください。
④履歴書	本学所定の様式を使用し、入学志願者本人が記入してください。様式は、本学ウェブサイトからダウンロードしてください。
⑤推薦書	指導教員へ本学所定の様式により依頼し、指導教員により作成されたものを提出してください。様式は、本学ウェブサイトからダウンロードしてください。
⑥TOEIC Listening & Reading テストのスコア	令和3年4月1日以降に実施された以下のテストで、スコアの最も高いテスト結果を提出してください。提出後のスコアの変更は認めません。原本は本学で確認後、返却します。 提出が必要な書類は以下の①～③のいずれかです。 ① 公開テスト：「Official Score Certificate」の原本またはデジタル公式認定証のPDFファイルを印刷したもの ② IPテスト：「スコアレポート」の原本 ③ IPテスト（オンライン方式）：インターネット上でのテスト結果画面表示（PDFを印刷したもの）と「スコア証明書（本学所定の様式）」 ※ 「スコア証明書」の様式は、本学ウェブサイトからダウンロードし、試験実施団体に証明を受けてください。 ※ TOEIC Listening & Reading IPテストのオンライン形式のスコアレポートの提供などについては、試験実施団体等にお問い合わせください。

- (注) 1 出願に必要な書類等のうち、④、⑤および⑥の本学所定の様式は、本学ウェブサイトからダウンロードできます。出願書類は黒ボールペンで記入してください。書き間違えた場合は、二重線で消して正しい内容を横に書いてください。
2 本学所定の様式の中の※印欄には何も記入しないでください。

(5) 検定料

① 検定料

30,000円

② 支払方法

インターネット出願の手順にしたがい、所定の支払い方法から検定料の支払いを行ってください。支払い方法は以下のとおりです。

ア コンビニエンスストア払い

イ クレジットカード決済

ウ 銀行ATM（ペイジー支払い対応銀行）／ネットバンキングでの支払い

※各種支払いにかかる手数料は、入学志願者の負担となります。

③ 納付期間

令和6年6月10日(月)～令和6年6月14日(金)

④ 検定料の返還

納付された検定料は、次のアからウまでの場合を除き返還しません。返還する場合の返還額は検定料相当額とします。検定料の返還は納付した者からの請求に基づき行いますので、該当者は**当該試験日の属する月の月末**までに本学教学課入試班へ連絡し、必要な手続をとってください。イの場合は本学教学課入試班から該当者に連絡します。

ア 検定料を納付したが、出願しなかった場合

イ 検定料を納付したが、出願が受理されなかった場合

ウ 検定料を誤って二重に納付した場合

⑤ 特例措置

東日本大震災及び平成30年7月豪雨の被災者に対する検定料全額免除の特例措置があります。検定料免除を希望される方は**出願登録前**に必ず本学教学課入試班へ連絡し、**出願期間前**に必要な書類を提出してください。詳しくは本学ウェブサイトをご覧ください。

(6) 障害等のある入学志願者の事前相談

障害等のある入学志願者で、受験上及び修学上の配慮を必要とする場合は、**令和6年5月27日(金)**までに本学教学課入試班へ連絡し、相談してください。なお、受験上及び修学上の配慮事項についての決定通知があるまでは出願登録しないでください。

相談の内容によっては、対応に時間を要することがあり、本学の試験までに対応できず特別な配慮が講じられないこともありますので、できるだけ早い時期に相談してください。

申請にあたっては、「岡山県立大学大学院入学者選抜試験の出願に関する協議書」を作成のうえ必要書類を添付し、本学教学課入試班へ郵送により提出してください。詳しくは本学ウェブサイトをご覧ください。

(7) 出願手続上の注意

① 出願に必要な書類等がそろっていない場合は受付できませんので十分確認してください。

② 入学を許可した後であっても、出願書類の記載と相違する事実が発見された場合は、入学を取り消すことがあります。

③ 出願受付後に出願事項の変更は認めません。ただし、氏名、住所、電話番号に変更があった場合は、本学教学課入試班へ連絡してください。

④ 受付をした出願書類は返還しません。

4 試験日等

(1) 試験日

令和6年7月5日(金)

(2) 選抜方法・配点

科目名等	配点	備考
面接(書類審査を含む)	200	成績証明書、累積GPA及びTOEICテストのスコアは書類審査を含む。

(3) 時刻等

受験者は、次の集合時刻までに指定された面接控室に入室し、着席してください。面接控室は、試験会場の掲示により指定します。

集合時刻	試験開始時刻	備考
12時40分	13時00分	面接

(注) 1 面接の開始後は、30分以内の遅刻に限り受験を認めます。

2 出願者数により時間割を変更する場合があります。確定した時間割は、受験票の印刷が可能になった旨のメール及び本学ウェブサイトで周知しますので必ずご確認ください。

(4) 試験会場（共通）

〒719-1197 岡山県総社市窪木111番地 岡山県立大学

(5) 受験上の注意事項

① 試験当日の持参品について

ア 受験票について、試験日の5日前までに印刷が可能になった旨のお知らせを本学ウェブサイトへ掲載するとともに、同じ内容をインターネット出願システムに登録されたメールアドレスにも送信しますので、受験票を印刷のうえ持参してください。（A4用紙、カラー、ページの拡大・縮小はしない。）

なお、メールが受信できていなくても本学ウェブサイト上記のお知らせが掲載されていれば、受験票の印刷は可能です。

また、試験日の5日前を過ぎても受験票印刷ボタンが表示されない場合は、本学教学課入試班へ連絡してください。

イ 受験票は、試験実施時に、指示に従って試験監督者に明示できるよう机の上に置いてください。当日に受験票を忘れた者は、速やかに試験実施本部で受験票の交付又は指示を受けてください。

受験票は入学手続の際に必要となりますので、試験後も大切に保管してください。

ウ 携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末等の電子機器類は、面接控室に入る前に必ずアラームの設定を解除し電源を切っておいてください。なお、試験時間中にかばん等の中で携帯電話等の着信音やマナーモードの振動音などが発生した場合には、監督者が本人の了解を得ずにかばん等を試験室外に持ち出し、実施本部で当該試験時間終了まで保管します。

エ 試験監督者が受験者の顔の確認を行います。「マスク」や「帽子」を着用している場合、本人確認のため、一時的に外すよう試験監督者が指示することがあります。

オ 面接控室における受験者間の物品の貸借は一切認めません。

カ 面接控室では、待機中の読書（教科書やメモも可とする。ただし、電子書籍を除く。）や水分補給を認めますが、待機中に本や水筒等をかばん等から取り出すときは、必ず試験監督者の許可を受けてください。

キ 必要に応じて昼食を持参してください。試験当日、学生会館内の食堂は営業しています。

ク 試験会場における忘れ物について、試験実施日から一定の期間は本学で保管します。一定期間を過ぎた後は廃棄しますので、あらかじめご了承ください。

② 不正行為について

ア 不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を指示され、それ以後の受験はできなくなり、全ての試験成績が無効となります。また、不正行為の内容によっては、警察に被害届を提出する場合があります。

なお、次のことをすると不正行為となります。

- ・ 志願票、受験票へ故意に虚偽の記入をすること。
- ・ カンニングをすること。
- ・ 他の受験者に答えを教えたり、カンニングの手助けをしたりすること。
- ・ 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末等の電子機器類を使用すること。

イ 上記以外にも、次のことをすると不正行為となる場合があります。指示等に従わず、不正行為と認定された場合の取扱いは、上記と同様です。

- ・ 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末等の電子機器類をかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っていたりすること。
- ・ 試験時間中に携帯電話や時計等の音（着信・アラーム・振動音など）を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。
- ・ 試験に関することについて、自身や他の受験者を利するような虚偽の申出をすること。
- ・ 試験会場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
- ・ 試験会場において試験監督者等の指示に従わないこと。
- ・ その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

③ その他

ア 所定の日程による試験実施が困難となるような不測の事態（自然災害等）が発生し、入学志願者への緊急連絡が必要となった場合は、本学ウェブサイトでお知らせします。

イ その他連絡の必要が生じた場合は、インターネット出願システムに登録された連絡先に通知します。

5 合格者発表

(1) 発表日時

令和6年7月18日（木） 10時

(2) 発表方法

本学のウェブサイトにも合格者の受験番号を掲載します。（掲示による発表はしません。）

可否結果については、インターネット出願サイト（Post@net ポータルサイト）（以下 Post@net）の「合否照会」で確認し、合格通知書及び入学手続書類等をダウンロードしてください。（合格通知書及び入学手続書類等の発送は行いません。）

電報、電話、郵便、電子メール等による問い合わせには応じません。

（注） 試験当日、試験会場及びその周辺で合格電報等の受付を行う者がいても、本学とは一切関係がなく、その責任を負うことはできません。

6 入学手続

(1) 入学手続方法

入学手続きの詳細については、Post@net よりダウンロードした入学手続書類をご確認ください。

(4)の入学手続に要する書類等を一括し、簡易書留速達扱いの郵送により提出してください。ただし、入学手続期間最終日に限り直接持参を認めます。なお、受付開始時刻は9時とし、受付終了時刻は17時とします。また、直接持参の場合は、持参する前日までに、本学教学課入試班までご連絡ください。

(2) 入学手続期間

令和6年7月24日（水）から令和6年7月26日（金）まで（必着）

(3) 入学手続先

〒719-1197 岡山県総社市窪木111番地 岡山県立大学事務局教学課入試班

(4) 入学手続に要する書類等

入学手続に要する書類等	作成方法等
① 受験票	
② 宣誓書	本学所定の様式を使用し、必要事項を記入の上、必ず押印してください。
③ 住民票記載事項証明書（証明願）	7の(1)の①の「岡山県内の者」に該当する者のみ必要です。本学所定の様式（市区町村の様式ではありません。）を使用し、居住地の市区町村の関係窓口へ提出して証明を受けてください。
④ 入学料	7の(1)の額の入学料を納付する必要があります。本学所定の様式を使用し、必要事項を記入の上、納付の手続きを行ってください。
⑤ 写真1枚（学生証作成用）	縦4cm×横3cmの写真（正面上半身無帽、背景なし、カラー）の裏面に専攻名、氏名を記入してください。

(注) 「本学所定の様式」は、Post@netの合否照会からダウンロードしてください。

(5) 入学手続上の注意事項

- ① 入学手続は、所定の期日までに完了してください。期間内に手続を完了しなかった者は、入学を辞退したものと取り扱います。
- ② 必要な書類の全てがそろっていないものは受付できませんので、書類等の提出の際には十分確認してください。
- ③ 入学手続期間を過ぎて到着したものは受付できませんので、郵送の場合は、所要日数を十分に考慮して発送してください。
- ④ 受付をした入学手続書類は返還しません。
- ⑤ 令和7年4月1日（火）時点で入学資格を欠く場合は、入学を許可しません。

7 初年度納付金

(1) 入学料

入学手続の際には、次の額の入学料を納付する必要があります。

- ① 岡山県内の者 188,000円
- ② 上記以外の者 282,000円

(注) 1 「岡山県内の者」は、次のいずれかに該当する者をいいます。

- (1) 令和6年4月1日から引き続き岡山県内に住所を有している者
- (2) 令和6年4月1日から配偶者又は1親等の親族が引き続き岡山県内に住所を有している者

2 「岡山県内の者」は、居住地の市区町村長の証明を受けた「住民票記載事項証明書」により判断します。

なお、(注)1の(2)に該当する者及び令和6年4月2日以降に県内で移動した者は、追加で提出していただく書類がありますので、本学教学課入試班へお問い合わせください。

3 入学料の改定があった場合は、改定後の入学料が適用されます。

4 納付された入学料は、次の(1)から(3)までの場合を除き返還しません。返還する場合の返還額は納付された入学料相当額とします。入学料の返還は納付した者からの請求に基づ

き行いますので、該当者は令和7年3月19日（水）までに本学教学課入試班へ連絡し、必要な手続（入学料納付証明書が必要です。）をとってください。（2）の場合は本学教学課入試班から該当者に連絡します。

- (1) 入学料を納付したが、入学手続をしなかった場合
- (2) 入学料を納付したが、入学手続が完了しなかった場合
- (3) 入学料の額を誤って納付した場合

(2) 授業料

- ① 金 額 (年額) 535,800円
- ② 納付方法 入学後、前期、後期の2回に分けて納付していただきます。
- ③ 納付時期 前期 7月末 後期 11月末

(注) 授業料は、原則として口座振替により納付していただくこととなりますので、入学時に必要な手続をお願いします。納付された授業料は返還しません。

なお、授業料の改定があった場合は、改訂後の授業料が適用されます。

(3) 保険料、後援会費

- ① 金 額

保険料※	後援会費
2,430円(2年分)	22,000円 (会費2年分)

※学生教育研究災害傷害保険・学研災付帯賠償責任保険（(公財)日本国際教育支援協会主催）の保険料

- ② 納付方法 入学手続時に、金融機関から納付してください。ただし、入学を辞退した場合は返還します。納付方法については別途お知らせします。

8 学位記に付記される名称

岡山県立大学大学院情報系工学研究科博士前期課程を修了した者は、修士の学位が授与されます。その際、学位記に付記される専攻分野の名称は、「工学」です。

9 社会人の履修について

大学院設置基準（昭和49年文部省令第28号）第15条に基づき、職業を有している等の事情による修学の困難さに対して標準修業年限を超えて一定の期間にわたり計画的に教育課程の履修を認める「長期履修学生制度」を設けています。

長期履修学生となるためには、長期履修の許可申請を行い、大学から許可を受ける必要があります。長期履修学生として許可を受けた場合は、長期履修期間の延長、長期履修の取消・中止、授業料の減免・徴収猶予の申請ができなくなりますので、事前に担当指導教員に相談し、所見を得た上で許可申請を行うことになります。

10 安全保障輸出管理について

本学は、外国人留学生等への教育・研究内容が国際的な平和及び安全の維持を阻害することが無いよう、「外国為替及び外国貿易法」に基づく安全保障輸出管理を行っています。

規制事項に該当する場合は、希望する教育が受けられない場合や研究ができない場合がありますので、ご注意ください。

1.1 奨学金及び授業料の減免等について

奨学金及び授業料の減免等については、入学後相談に応じます。入学後に本学教学課学生支援班にお問い合わせください。

1.2 個人情報について

本学が入学者選抜等において取得する個人情報は、個人情報の保護に関する法律（平成15年法律第57号）及び本学の規程に基づき取り扱うとともに、次の業務で利用します。

- ① 出願に当たって知り得た個人情報は、入学者選抜（出願処理、選抜実施）、合格者発表及び入学手続及びこれに付随する業務を行うために利用します。また、入学者選抜で用いた試験成績等の個人情報は、選抜方法の検討や大学教育の改善のための調査・研究に関する業務を行うために利用します。ただし、調査・研究結果の発表に際しては、個人が特定できないように処理します。
- ② 本学の入学手続を完了した者の個人情報は、入学後における教務関係（学籍、修学指導等）、学生支援関係（健康管理、授業料免除、奨学金申請、就職支援等）及び授業料等の徴収に関する業務を行うために利用します。
- ③ 本学合格者の個人情報は、本学の関係団体である同窓会及び後援会から本学合格者に連絡を行うために利用します。
- ④ 上記のうち一部の業務を本学から業者に委託することがあります。業務委託に当たり、当該業者に対して、委託した業務を遂行するために必要となる限度で、知り得た個人情報の全部又は一部を提供します。

Ⅲ 岡山県立大学大学院情報系工学研究科（博士前期課程）の案内

情報系工学研究科博士前期課程にはシステム工学専攻があり、専攻内には教育研究分野に応じて電子情報通信工学領域、機械情報システム工学領域、人間情報システム工学領域の3つの領域が設定され、情報工学とそれに関連する工学分野の急速な発展に対応できるように、領域にのみ留まらず複数教員による活発な議論と研究指導により、グローバルな幅広い視野と高い応用力を養うことができます。

電子情報通信工学領域では、次世代 ICT 技術の開発・展開に必要となる情報処理工学、情報通信工学及び情報電子工学の3分野の技術を扱っています。

機械情報システム工学領域では、情報工学と機械工学を融合した次世代技術の開発・展開に必要となるソフトウェアシステム工学、知的インタフェースシステム工学及び機械・エネルギーシステム工学の3分野の技術を扱っています。

人間情報システム工学領域では、人間の生活支援に関する次世代技術の開発・展開に必要となるインテリジェントシステム、スポーツ・ヒューマンダイナミクス及び人間支援工学の3分野の技術を扱っています。

入学を志願される皆さんには、専門分野の知識と技術の習得に強い意欲を持ち、かつ論理的な思考能力と十分な基礎学力を身につけていることを望みます。

1 研究指導教員と主な研究課題（令和7年度予定）

領域名	職名	氏名	専門分野	主な研究課題
電子情報通信工学領域	教授	滝本裕則	知覚情報処理、画像工学	(1) 視覚情報処理のモデル化に関する研究 (2) ヒューマンセンシングの高度化に関する研究 (3) 視知覚特性に基づく画像処理技術の開発に関する研究
		岩橋直人	知能ロボティクス、機械学習	(1) ロボットによるマルチモーダル対話能力の学習 (2) ヒューマン・ロボット・インタラクション (3) 物体の概念学習
		榊原勝己	通信・ネットワーク工学	(1) 代数的誤り訂正符号の構成と復号法 (2) 通信システムの信頼性向上のための誤り制御方式 (3) 移動体無線通信システムの性能評価と安定性解析
		大久保賢祐	マイクロ波・ミリ波工学	(1) 磁性体を含むマイクロ波回路・デバイス (2) メタマテリアルを用いたマイクロ波回路・デバイス (3) 移動体通信用高周波集積回路
		稲井 寛	通信・ネットワーク工学	(1) 通信システムの性能予測 (2) 高速かつ大規模な情報ネットワークの設計 (3) 情報ネットワークを用いた処理の分散化
		末岡浩治	応用物性・結晶工学	(1) 分子シミュレーションを用いた LSI 用半導体基板の開発に関する研究 (2) 第一原理計算法による新材料の探索 (3) 半導体表面と界面の物性に関する基礎研究
	准教授	佐藤将也	情報セキュリティ、基盤ソフトウェア	(1) 仮想計算機環境における攻撃難化技術 (2) Web セキュリティ (3) 基盤ソフトウェアを利用したセキュリティ向上技術
		岸原充佳	マイクロ波・ミリ波工学	(1) 各種マイクロ波・ミリ波受動回路素子 (2) 微細加工プロセスによるミリ波立体集積回路 (3) マイクロ波エネルギー応用装置の開発

領域名	職名	氏名	専門分野	主な研究課題
電子情報通信工学領域	准教授	若林秀昭	電磁界理論、光電磁波工学	(1)電磁波の散乱・回折問題の解析のための理論と算法に関する基礎的研究 (2)周期構造や人工媒質に起因する光波・電磁波現象の解明と応用に関する研究
		古田 潤	デジタル集積回路、電力変換回路	(1)デジタル回路の放射線耐性に関する測定 (2)デジタル回路における放射線効果のデバイスシミュレーションを用いた研究 (3)次世代パワー半導体素子の駆動技術に関する研究
		福嶋丈浩	応用光学、量子光学	(1)2次元微小共振器半導体レーザに関する研究 (2)レーザカオスとその応用に関する研究 (3)光デバイスの試作・評価に関する研究
機械情報システム工学領域	教授	三谷健一	関数解析学	(1)バナッハ空間の幾何学的構造とその応用 (2)バナッハ空間上のノルム不等式
		石井 裕	ヒューマンインタフェース	(1)身体的アバタを介したコミュニケーション支援 (2)ヒューマンエージェントインタラクションに関する研究
		尾崎公一	材料力学、熱工学	(1)多孔質材料の熱的・機械的特性とその応用 (2)数値シミュレーションによる鋳造プロセスの解析 (3)軽金属の強度特性
		妻屋 彰	設計工学、生産システム工学	(1)上流設計の支援方法に関する研究 (2)柔軟・レジリエントなサプライチェーンに関する研究 (3)設計・生産・運用情報の利活用に関する研究
	准教授	中空大幸	代数的組合せ論	(1)符号とデザインの存在性および対称性の研究 (2)散在型単純群の組合せ論的研究
		但馬康宏	人工知能、理論計算機科学	(1)計算学習理論とその応用 (2)テキストマイニング (3)ゲームの思考アルゴリズム
		天寄聡介	ソフトウェア工学	(1)ソフトウェア品質管理に関する実証的研究 (2)リポジトリデータに基づいた開発活動の分析
		横川智教	ディペンダブルシステム、ソフトウェア工学	(1)形式手法に基づくソフトウェアシステムの高信頼化に関する研究 (2)モデル検査を用いたハードウェア設計の自動検証に関する研究
		山崎大河	生物工学、制御工学	(1)生体やロボットの運動制御に関する研究 (2)人間の神経・筋・骨格系のモデリングやその動作メカニズムの研究
		福田忠生	材料加工学、計算力学	(1)熱処理加工を施した材料の強度特性評価 (2)分子シミュレーションを用いた材料強化機構の解明 (3)鋳造軽金属の強度特性
		徳永義孝	電力工学	(1)電力設備の解析モデル推定に関する研究 (2)家電機器の電力品質特性に関する研究

領域名	職名	氏名	専門分野	主な研究課題
人間情報システム工学領域	教授	山内 仁	画像工学	(1) 画像情報からの物体・動作の認識に関する研究 (2) 画像データ処理に関する研究
		齋藤誠二	人間工学、運動生理学	(1) 履物の快適設計に関する研究 (2) 日常生活における物のユーザビリティに関する研究
		綾部誠也	運動生理学、応用健康科学	(1) 心身の健康に資する身体活動・スポーツに関する研究 (2) 安全かつ効果的な運動処方システム・デバイスの開発と評価 (3) 日常生活活動・スポーツ活動の量と質の定量法の開発
		春木直人	伝熱工学	(1) 効率的・低環境負荷熱エネルギー輸送技術に関する研究 (2) 快適な空間を実現する蓄放熱技術に関する研究
		穂苅真樹	計測工学、スポーツ工学	(1) スポーツの運動計測とスキルの定量的評価に関する研究 (2) ホームセキュリティシステムに関する研究
	准教授	大下和茂	生体計測・評価、応用人類学	(1) 様々な生体情報と健康指標との関連調査 (2) 生体情報に基づいた生活・健康の貢献に繋がる方策の検討
		大山剛史	人間工学、認知科学	(1) 認知・運動における脳活動に関する研究 (2) ヒトの運動制御に関する計算論的研究
		大田慎一郎	機械力学、人間工学	(1) 乗り物における振動乗り心地の向上に関する研究 (2) 振動環境下において動的挙動を再現できる理論モデルに関する研究 (3) 力学特性の制御可能な機能性クッションの研究開発
		小枝正直	医用工学、XR	(1) 画像処理やコンピュータビジョン、AIを応用した手術支援 (2) XR (VR、AR、MR等) の医療応用や、XR環境における運動解析

<参考>

履修案内、シラバス、教員・研究者データベースは本学ウェブサイトにて閲覧可能です。

○履修案内 <https://www.oka-pu.ac.jp/guide/page-15433/page-353/page-910/>

【閲覧方法】 本学ウェブサイト「岡山県立大学」>大学案内>教育情報の公表
>授業科目、授業内容、授業計画に関すること>履修案内

○シラバス <https://www.oka-pu.ac.jp/syllabus/index.html>

【閲覧方法】 本学ウェブサイト「岡山県立大学」>大学案内>シラバス

○教員・研究者データベース

<https://gdata.oka-pu.ac.jp/search/index.html?lang=ja&template=template>

【閲覧方法】 本学ウェブサイト「岡山県立大学」>大学案内>教員・研究者データベース

出願・受験・その他に関するお問い合わせ先

岡山県立大学事務局教学課入試班

〒719-1197 岡山県総社市窪木1 1 1 番地

TEL 0866-94-9163 (直通)

0866-94-2111 (代表)

電子メール nyushi@oka-pu.ac.jp

※ お問い合わせの際は、出願される課程（前期課程）及び募集区分（学内推薦入試）をお知らせください。

ウェブサイト <https://www.oka-pu.ac.jp>